

2021年 月 日

関西学生ゴルフ連盟

会長 白井 義雄 殿

大学

部長・監督

印

健康管理責任者(部員)

印

誓 約 書

関西学生ゴルフ連盟(以下、学連と称す)が新型コロナウイルス感染症対策を講じて行う関西学生ゴルフ競技会出場に際し、以下のガイダンスを遵守して参加し、違反した場合には出場取りやめ、もしくは失格という学連の裁定に従うことを誓います。

1. 新型コロナウイルス感染症は若い年齢層は感染しても無症状になる場合があり、予防の観点から試合に関係する関係者は、2週間前から密になるような場所で食事をしない、換気できない場所でミーティングを行わない、若者が集まるような場所に不要不急の際は行かないこと。
2. 事前に配布する体調管理チェックシートに、試合関係者(選手、部長、監督、コーチ等を含む)全てが記入し、発熱・風邪の症状のある者は参加を見合わせる。当日、自宅を出る前に検温し、体調管理チェックシートを学連担当者に提出すること。また試合会場に入ってから、発熱・風邪の症状が出た者は、速やかに参加大学の責任で試合会場から離れる対応をとり、また学連に当該者の状況を報告すること。
3. 各大学において健康管理責任者を、部員の中から1人選出すること。
4. 試合会場には、「密」を防ぐために公共交通機関の利用を極力さけて来場すること。各自の車を利用して来ることを要望する。
5. 試合会場入場時に検温し、検温済み証明ワッペンを衣服に貼る。また移動の際は必ずマスクを着用すること。
6. クラブハウスの使用は原則禁止する。
7. 食事する際には「密」にならないよう、粛々と食事を済ませること。
8. 開・閉会式は実施しないので、試合終了後、試合関係者は速やかに試合会場から離れること。
9. 選手の更衣は学連が指定する場所で行うこと。「密」にならないよう、ソーシャルディスタンスを意識して更衣を行うこと。
10. 大会終了後に発熱・風邪の症状が続いた場合には最寄りの保健所や感染症指定病院に連絡して診察を受けること。万が一陽性反応がでた場合には、学連にも必ず連絡をすること。
11. 提出された体調管理チェックシートは、1カ月学連で保存し個人情報に関わるので責任をもって廃棄を行う。
12. 日本学生ゴルフ連盟における「新型コロナウイルス感染症ガイドライン」を遵守すること。
13. 上記事柄を、競技会参加選手が遵守するように部長・監督及び健康管理責任者が指導・徹底する。